

うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 13



大阪で第1号の
市民共同発電所
大阪市東淀川区

原発や「枯湯エネルギー」に
頼らない
地消地産の自然エネルギーを

Culture Navi かるちなーび

ECOまちネット代表の柳正義さんは、地元の振興町会長をしてきた頃から、東淀川の街の活性化を考え、知の宝庫である大学との連携に重要性を感じていたところ、大阪経済大学地域活性化支援センターの呼びかけがあり、「ECOまちネットワーク・よどがわ」(事務局・大阪経済大学内)を2006年に設立。



屋根に設置しているパネル

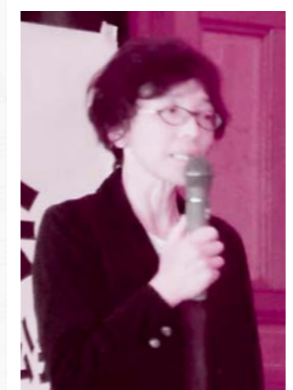
なかで、この趣旨に賛同したのは「介護施設さわやか苑」。屋上パネルの設置とそこで発電した電気を電力会社にすべて買い取ってもらい、それを出資者に20年かけて返済するというプロジェクトです。

「石油・天然ガスなど将来枯湯が予想されるエネルギーのほとんどを海外に頼っている今の日本。海外やグローバル大企業にだけにお金が落ちて、全く私たちの懐には戻ってこないという今の国のエネルギー政策のあり方の転換が求められています。地産地消のエネルギーで、地元経済の振興と安心安全なエネルギーの供給という2つの恵みを実感しています」と語るのは、副会長の藤元百代さんです。



ECOまちネット代表の柳正義さん(右)と副会長の藤元百代さん(左)

許せない! 橋下市長の憲法違反



私は37年間、保育士として子どもたちの豊かな成長と親の働く権利を守るために働いてきました。そのためには保育の制度や社会のしくみを良くすること、労働条件の改善に向けた取り組みも必要と労働組合運動にも力を注ぎました。

2月に実施された思想調査は職員の内心の自由を侵害し、密告を奨励し、知人・友人の氏名報告までも求める憲法違反のものです。職場ではみんな「こんなアンケート答えたくない」と言っていました。「業務命令」と「処分」という言葉に仕方なく答えていました。強権的に

職員を従わせるやり方に恐怖を感じていました。

公務員は「全体の奉仕者」として、何よりも憲法を守らないといけません。私は「公務員としてこんな憲法違反の職務命令に従うことはできない」と「処分」を覚悟で回答しないことを決めました。

大阪市職員の人権が侵害され、権利が奪われるということは市民の権利が侵害されることにつながります。私たちが黙ってしまうわけにはいきません。自治体の長である市長の憲法違反を許しておくことはできません。

「市民に役に立つ仕事がしたい」と、自治体職員として誇りをかけて、「思想調査国賠訴訟」の原告になることを決意しました。

「思想調査アンケート」裁判原告55人の決意

スタンダップ

No.1 竹村 博子さん

いまも心に響く 名詩・名歌・名語録

使わねば耗りて
使えばふえる物は智と力となり
海保 青陵

使わなければ少なくなり、使えばふえるものは知恵と力。江戸時代の儒学者・海保青陵の言葉です。世の中で、使わなければ減って使うと増えるものはほかにありません。それは知恵と力のすばらしい側面なのです。しかし、そのすばらしさに気づいている人は少ないのではないのでしょうか。能力不足を嘆いたり、逆に才能を自慢することは無意味です。使えば増え、使わなければ減るのです。

今月デビュー50周年を迎えたビートルズの王室主催の慈善コンサートでの一言。聴衆に貴族や各界の名士もいる中で、労働者階級の若者だった彼らの体制になびかない姿勢をジョークを交えて表現した言葉です。このような露骨に反抗心を表現しないユーモアセンスが、幅広い人気の要因のひとつであったともいえます。



「人生、いろいろ」

徳島県・上勝町は四国山地の山間部にあり、人口わずか2000人の過疎地。住民の高齢者率は高く4人に1人は65歳以上です。ミカン栽培が主だった農業がすたれたあと、高齢者を中心に生まれた町おこし事業が「いろいろ」と名付けられた「葉っぱビジネス」。「ツمامモノ」と呼ばれる、料理に添えられる葉っぱや花木の栽培・出荷事業です。1986年、料理屋での何気ない会話から生まれたこのビジネスはいま年商2億円に成長しています。

この実話をベースに、過疎地に生きるお年寄りたちの暮らし、家族とのかかわり、生きがいを、3人の女

山村の「葉っぱビジネス」と 高齢者の生きがいを描く

性を通して描きます。3人の女性には実力派の3女優、吉行和子、富司純子、中尾ミエが熱演です。もちろん「葉っぱビジネス」も順風満帆に進行するわけではなく、奮闘と挫折、失敗と成功のくりかえしのなかで、若い農協青年の活躍、市場の業者の理解、家族の反対と支え、夫婦の絆などのドラマがえがかれていきます。

映画を見終わったあと、あなたもきつと、料理に添えられるツمامモノを簡単に捨てられない気分になります。また、老後になっても「人生、もうひと花咲かせたい」。そんな気分にもさせてくれます。

安い席の人は手を叩いてください
残りの人は
宝石をジャラジャラ鳴らしてください
ジョン・レノン(ザ・ビートルズ)